

<p>本校教育の指針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国憲法・教育基本法・学校教育法 ・ 学校教育施行規則・学習指導要領 ・ 北海道教育推進計画 ・ 上川教育推進プラン 	<p>本校の教育目標</p> <p>よく考え、たくましく生きる子どもの育成 ～やさしく親切な子・楽しく学ぶ子・たくましく元気な子～</p>	<p>〈子どもの実態〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大変明るく素直で活発な子どもが多い ・ 仲間と協力して取り組むことができる ・ 学力（特に算数）や体力の個人差が大きい ・ 善悪の判断、家庭学習にはやや課題が残る
<p>名寄市学校教育推進計画 【重点施策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力を育てる教育の推進 2 豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進 3 特別支援教育の推進 4 社会の変化に対応する力を育てる教育の推進 5 信頼される学校づくりの推進 6 安全・安心な教育環境の整備 7 高等学校教育との連携 	<p>経営の基本方針</p> <p>子どもの成長が実感できる学校づくり：笑楽校</p> <p>目指す学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの笑顔のために：学びがいのある学校 ○教職員の笑顔のために：働きがいのある学校 ○保護者の笑顔のために：頼りがいのある学校 ○地域の笑顔のために：親しみのある学校 	<p>〈家庭・地域の実態〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者は学校の教育活動に協力的である ・ 地域全体で子どもを育む意識が高い ・ 名寄中学校と連携したCSの充実が課題 <p>〈教職員の願い：子どもへつきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆善悪の判断、学習（生活：メディア）規律、自己肯定感、自主的な挨拶、主体的（意欲的）な姿勢、基礎学力、場に応じた言動 <p>〈保護者の願い：子どもへつきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆思いやりの心、基本的な生活習慣（元気な挨拶、ルール厳守等）、善悪の判断、基礎的な学力・体力、コミュニケーション能力

目指す教師像：澄んだ心で考え、燃える心で取組、温かい心で接する教師

- ・ 児童のよさをおさえ、共に高まる人間性豊かな教職員
- ・ プロとして優れた実践を目指す、専門性豊かな教職員
- ・ 教育公務員として期待に応える、倫理性豊かな教職員

目指す授業像：わかる授業の構築（ねらいの明確化：資質・能力の確実な向上）

- ・ 「わかる喜び、できた感動」を実感できる授業
- ・ 統一した学習過程（見通し→思考→交流→まとめ→習熟・活用→振り返り）
- ・ 主体的（書く活動）、対話的（交流）で深い学び（確かな学び）

豊かな心の育成（徳）	確かな学力の育成（知）	健やかな体の育成（体）
<p>① 思いやりの心を育む取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア ねらいを明確にした心に響く道徳科の授業づくり（自我関与） イ いじめの未然防止、早期発見・解消（Q-U、アンケートの有効活用） ウ 協力して取り組む力を発揮できる場や活動の工夫（学級活動・清掃活動） <p>② 社会性を身に付ける取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 「3つのあ」の取組 あんぜん、あいさつ（自主的）、あたたかさ イ 指導の重点 生命の尊重、礼儀、親切・思いやり <p>③ 自己肯定感を高める取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 一人一人がよさを発揮できる場やそのよさを認め合う場の工夫 イ 具体的な目標設定と振り返る場の設定（達成感、成就感の実感） ウ 全員遊びの工夫による一体感の醸成 	<p>① 基礎・基本の習得を図る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 書く活動を取り入れた授業の構築 イ 伝え合う力を高める指導の工夫 ウ 課題とまとめの明確化 エ 見通し、振り返りの時間の確保 オ 個に応じた指導の充実（支援員との連携強化、補充学習等） <p>② 学習習慣を身に付ける取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 返事、話す、聞く、話合いの充実 イ ていねいに書く指導の徹底 ウ 学習規律・学習過程の統一 「10の約束」の徹底：声を重ねない エ 家庭学習（読書）の質的向上 <p>③ 思考力・表現力を高める取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 自己選択、自己決定の場の工夫 イ 思考の言語化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書く活動の設定（個人思考、振り返り） ・ 思いや考えを表現する場の設定 ・ ロイロノートの有効活用 	<p>① 体力を向上させる取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 導入時の工夫を図った体育科の授業づくり（感染症対策） イ 縄跳び、自由遊び等による体力づくりの継続（体力向上プラン） ウ 体力・運動能力の向上を目的とした環境整備（プレイルームの有効活用） <p>② 生活習慣を身に付ける取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 時間厳守・時間の使い方の工夫（学習や活動の始まり、終わり） イ 家庭と連携した基本的な生活習慣の徹底（手洗い、早寝早起き朝ごはん、メディア時間のルール厳守等） <p>③ 安全に対する意識を高める取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 校内外での安全指導の徹底（感染症、交通事故、火災、不審者） イ 自分の命は自分で守る意識（危険予知能力）の向上 ウ 食育指導の充実：栄養教諭との連携

家庭教育の重点

<p>「安全」：危険予知能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症対策：手洗い、マスク、換気 ○ 抵抗力向上：早寝・早起き・朝ご飯 	<p>「挨拶」：コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 傾聴：日常的な子どもとの明るい会話 ○ 自主的な挨拶：朝、登下校時、就寝時等 	<p>「温かさ」：共感力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境づくり：家庭学習・家読の質的向上 ○ 称賛・共感：注目欲求、承認欲求を満たす
--	--	---